

県の経営革新計画の承認を受けました

キユウエイファーム株式会社（喜見秀一郎代表取締役、大字帆足）が「国産キクラゲピクルス・国産キクラゲの販路開拓事業」をテーマとして、1月に大分県の経営革新計画の承認を受けました。事業者の作成した「経営革新計画（3年～5年のビジネスプラン）」が大分県の承認を受けた場合、低利融資などの支援措置で計画の実行が支援されます。

2月18日、玖珠町役場で喜見秀一郎さん、喜見賢さんが宿利町長に承認の報告を行いました。



写真左から

玖珠町長 宿利政和
キユウエイファーム株式会社
代表取締役 喜見秀一郎
キユウエイファーム株式会社
喜見 賢

(敬称略)

問 企画商工観光課
商工労政・企業誘致班
☎(72)1151

キユウエイファーム株式会社は平成21年に久栄建設株式会社の関連会社として設立し、息子の賢さんがUターンで帰郷して、「国産キクラゲ」の生産に着手しました。今回の承認に至るまで、商工会の経営指導員から支援を受け、販路を拡大するため、ターゲット層を絞り、デザインの改良や商談会への出展などの活動を行ってまいりました。

今後は「国産原料」を強みとして、生産体制を強化し、加工品を作るなど、差別化を図り新商品の開発、販路の拡大を計画しています。喜見代表取締役社長は「経営革新計画の期間に生産量を増やし、品質を第一に国産キクラゲの安心安全をPRしていきたい」と抱負を話されました。

玖珠町ファーマーズスクールの取り組み

玖珠町が運営する玖珠町ファーマーズスクールでは、定住を目指す新規就農者を中心に、農業研修を行っています。

2月7日には、卒業式と入校式が開催され鹿児島県から移住した下村智哉さん・翔子さんご夫妻が卒業、東京都から移住した茂登大介さんが入校しました。

卒業する下村智哉さん・翔子さん（写真左から2番目3番目）は就農コーチ野村幸弘さん（森・小野 写真左から1番目）のもとでトマトを中心に研修を終了しました。

入校する茂登大介さん（写真左から5番目）は就農コーチ健木良太郎さん（山田・笹ヶ原 写真左から6番目）のもとできゅうりを中心に研修を予定しています。



玖珠町ファーマーズスクール

ピーマン・トマト・白ねぎ・きゅうり・少量多品目を主とした町内の先進農家が就農コーチとなり、1～2年にわたって直接指導を行う他、玖珠美山高校、県農業普及員、JA玖珠九重などの連携により充実したサポート体制で就農に向けた研修を実施しています。

お子さんやお孫さんでUターン・Iターンをして農業をしたい方がいましたら、ご相談ください。研修概要や、研修中・就農後の各種制度をご案内します。

問 農林課 農政班 ☎(72)7164